

令和2年12月21日発行


**社会福祉法人 泰仁会**  
 特別養護老人ホーム「やさと」  
 石岡市小倉442-1  
 TEL (0299) 43-0811代  
 特別養護老人ホーム「桜の郷 元気」  
 東茨城郡茨城町桜の郷231-7  
 TEL (029) 292-3900代



食べたいなあ… (こぎつねの郷)

**泰仁会・江隆会ホームページ**

泰仁会 検索



泰仁会ホームページ やさとブログ こぎつねの郷ブログ

◇◇ 目次 ◇◇

皆様に感謝して……………2	共に……………6
どれがいいかな?……………2	ひたちの長岡開設一周年……………7
やさと新館紹介……………3	コロナ禍でも今できること……………7
各事業所毎の行事……………4	令和元年度決算・事業報告……………8
新型コロナ対策への取り組み……………5	

# 令和元年度決算報告

## 賃借対照表

資産の部		負債の部	
流動資産	366,571,423	流動負債	445,752,208
固定資産	2,674,555,465	固定負債	673,130,453
		負債の部合計	1,118,888,661
		純資産の部	
		基金	162,034,792
		国庫補助金等特別積立金	507,342,301
		その他の積立金	82,314,000
		次期繰越活動収支差額	1,170,547,134
		純資産の部合計	1,922,238,227
資産の部合計	2,674,555,465	負債及び純資産の部合計	3,041,126,888

## 事業活動計算書

(自)平成31年4月1日 (至)令和2年3月31日

勘定科目	決算額
サービス活動収益	1,103,360,024
サービス活動費用	1,157,638,015
サービス活動増減差額	-54,277,991
サービス活動外収益	9,307,759
サービス活動外費用	12,404,844
サービス活動外増減差額	-3,097,085
経常増減差額	-57,375,076
特別収益	67,225,000
特別費用	67,230,312
特別増減差額	-5,312
当期活動増減差額	-57,380,388
前期繰越活動増減差額	1,186,671,522
当期末繰越活動増減差額	1,129,291,134
その他積立金取崩額	41,256,000
その他積立金積立額	0
次期繰越活動増減差額	1,170,547,134

## 資金収支計算書

(自)平成31年4月1日 (至)令和2年3月31日

勘定科目	決算額
事業活動収入	1,112,667,783
事業活動支出	1,101,909,271
事業活動資金収支差額	10,758,512
施設整備等収入	229,225,000
施設整備等支出	579,435,701
施設整備等資金収支差額	-350,210,701
その他の活動収入	45,568,615
その他の活動支出	13,862,189
その他の活動資金収支差額	31,706,426
予備費	0
当期資金収支差額合計	-307,745,763
前期末支払資金残高	340,153,497
当期末支払資金残高	340,581,516

# 令和元年度事業報告

## ◇利用状況 やさと

特別養護老人ホーム やさと	17,501人	
ショートステイ やさと	3,739人	
デイサービス やさと	7,801人	
デイサービス やさと(総合事業)	1,359人	
ケアプランセンター やさと	1,377件	
ケアハウス やさと	5,490人	
在宅介護支援センター やさと	相談件数	3,716件
	実態把握	200人
	生活機能評価	101人
	家族介護者等交流会	195人
介護予防教室	1,552人	
グループホーム さわらび	6,217人	
国府あおい	宿泊	2,949人
	通所	3,476人
	訪問	4,053人
事業所内託児所 こぎつねの郷	2,338人	

## ◇利用状況 桜の郷 元気

特別養護老人ホーム 桜の郷 元気	24,559人	
ショートステイ 桜の郷 元気	3,706人	
デイサービス 桜の郷 元気	9,067人	
デイサービス 桜の郷 元気(総合事業)	821人	
ケアプランセンター 桜の郷 元気	816件	
ケアプランセンター 桜の郷 元気(予防)	134件	
シルバーハウジング	安否確認	10,536件
	相談件数	61回
	緊急時対応	13件
	ショートステイ	2,243人
桜の郷 元気 ひとたちの長岡	デイサービス	915人
	総合事業	245人

## ◇リスクマネジメントの取り組み状況

	やさと	桜の郷 元気
事故報告件数	300件	168件
ヒヤリハット報告件数	2,669件	1,539件
ご意見・苦情件数	6件	21件
やむを得ない身体拘束件数	1件	0件

## ◇有資格者数 (平成31年3月31日現在)

資格名	やさと	桜の郷 元気	資格名	やさと	桜の郷 元気
介護福祉士	49人	50人	理学療法士	1人	2人
社会福祉士	4人	2人	作業療法士	1人	1人
介護支援専門員	15人	11人	管理栄養士	1人	1人
正看護師	6人	9人	保育士	9人	0人
准看護師	7人	8人			

# 皆様へ感謝して



特別養護老人ホームやさと  
施設長 高城 裕

この度、令和二年六月一日に特別養護老人ホームやさとにおいて三十床を増床することができました。これもひとえに、日頃よりご支援、ご協力いただいております関係機関の皆様、そして、地域住民の皆様、工事に携わってくださった方々のご尽力の賜物と心より感謝申し上げます。江畑理事長の想い「あつてよかつた、いてよかつた」を具現化するために足掛け十年、やっとの思いでカタチになったプロジェクトでした。地域の方が安心して暮らし続けるため、地域へ貢献し続けるために個室型多床室を増床しました。

近年、地震や台風、豪雨などによる災害が全国各地で発生しています。今回の増築工事においても昨年の九月十日の地震当日は、台風の影響で施設が停電している中、執り行われました。そして、工事が終盤に差し掛かった頃、新型コロナウイルスによる影響も出始めました。衛生機器の部品が中国で製造できず、納品が見込めない事態となり、完成日が未定となりました。それに伴い、入居をお待ちになっていた方々や関係

機関の皆様へ、工事の遅れについて文書でお知らせしました。

そして、四月二十日、衛生機器の納品も目途が立つようになり、思わずほっと胸をなでおろしました。その後、施工検査、施工検査を終え、内覧会を行いました。本来であれば竣工式を執り行い、関係者の皆様へ感謝しなければならぬところでしたが、新型コロナウイルスの感染拡大が続いていることから中止を余儀なくされました。

そうした中、当初の計画より二ヶ月ほど送られてのオープンでしたが、無事、一ヶ月で満床となりました。これも入居をお待ちになられていた皆様、ご家族の皆様、医療機関、サービス事業所など多大なるご支援とご理解をいただきましたこと深く感謝申し上げます。

いまだに終息の気配が見えない新型コロナウイルス感染症は、私達の生活そのものに甚大な影響を与えています。「新しい生活様式」を実践している中、消費や娯楽の機会が少なくなっていることへの不安をもつ方、オンラインコミュニケーションやデリバリー、テイクアウトを活用し生活する方など今までの生活とは変わりつつあります。

また、働き方の変化では、リモートワークが急速に進み働きやすい環境が求められている現在と重なり

き方の変化が加速しそうです。今後、新型コロナウイルスの流行が長引けば、生活の不便さや感染対策にストレスを感じ、それが蓄積されていきます。そのストレスやメンタルヘルスのケアも同時に必要となつてきます。

令和二年度も下半期を迎え、コロナ禍において、新しい手段を活用し状況に適応していくことが私達の仕事でも求められています。一つ目に、取り組んでいることは、様々な災害を想定した事業継続計画（BCP）の見直し、災害のシミュレーション、設備備品の充実です。地域の防災拠点として、地域の方が安心して暮らせるよう地域貢献へ取り組むことです。

二つ目に、人材育成です。いかなる状況下でもご利用者の満足するサービスを提供できること、それには介護の基本を実践していくことだと考えています。何事も根拠に基づいた介護を確立していける人材を育成しなければなりません。

最後に、少子高齢化・人口減少社会となりこれからも介護を必要とする方が増えていきます。そういった方々の支援を今後いかに担っていくかが社会問題になっています。私達の仕事は、日本の問題に真正面から取り組む、社会的意義の高い、やりがいのある仕事です。今後も社会のために人々の幸せのために邁進していく所存です。

## ひたちの長岡 開設一周年

令和二年十月で、ひたちの長岡も一周年を迎えました。この一年でデイサービスは、延約二千七百名。ショートステイは、延べ約五千二百名のご利用を頂きました。これもひとえにご利用者・ご家族はじめ地域の皆様のお力添えがあつてこそです。本来であれば、地域の皆様との交流など行いたかったのですが、新型コロナウイルス対策もありかかないまま内案内できませんが、落ち着いてきましたら、是非とも一周年を迎えたひたちの長岡を見て頂きたいと思致します。今後ともよろしくお願致します。



桜の郷元気の看護師は六名で日々ご利用者様七〇名、ショートステイご利用者様一〇名の合計八〇名の支援をさせていただいております。現在コロナウイルスにより、外出での気分転換や大切なご家族とも直接会うことはできず、オンラインにてタブレット面会で対応となっております。そのためにご利用者様もストレスを感じないように思えます。そのストレスを少しでも軽減し、体だけではなく心も健康でいられるよ

## コロナ禍でも今できること

看護主任 谷 みゆき



うに、体操や散歩をしたり、脳が活性化するような問題を一緒に解いたり、ゲーム感覚で体を動かし気分転換の時間をつくっています。二階テラスへ散歩に行き外の風を感じることで表情が和むご利用者様も多く、私たちもその表情を見て自然と笑顔になります。

今後も施設看護師として、体調管理と感染予防対策を徹底し、このような時だからこそ、ご利用者様とより深く関わりがもてるようにしていきたいと思致します。

デイサービスやさとでは、新たにドリンクバーを設置しました。自由にお好きな飲み物を選んでいます。一番人気はりんご水です！



どれがいいかな？

# やさと新館紹介



食堂



居室



テラス廻り



廊下



家族室を新設



浴室



厨房も移設しました

新型コロナウイルスの影響により、1ヶ月の延期となりましたが、6月1日より特養やさと新館がオープンしました。50床から80床への増床となり、新たに「つばきグループ」と「あおばグループ」が加わりました。



元氣 郷 施設長 直人 永山

## 共に

日本人宇宙飛行士の野口聡一さんが、宇宙へ飛び立って約一週間が過ぎました。野口さんの「眼」には、三度目の宇宙から見た「地球」はどのように映っているのでしょうか。地球規模での「新型コロナウイルス」の蔓延は、大気圏をも汚染しているのでしょうか。半年後に帰還した時には、「一定の収束」が見られる地球であってほしいと願います。世界中では今、「第三波」が猛威を振り始めました。ご高齢である皆さまをお預かりする我々は「クラスター」等の発生をさせぬよう、気を抜く事なく「備え」を強化しています。ご家族や関係者の皆様へも引き続いてのご協力をお願いしているところで

す。「大切なご家族」と直接手を触れ合えない距離での面会は、本当に辛いことかと思いますが、我々も精一杯頑張っておりますので、共に力を合わせて戦っていただきたいと思っております。その一方で働くスタッフも疲弊しております。世間で言われている「GOTOトラベル」等は、我々には一切考えられない事であり、スタッフのご家族にもご理解をいただきたいながら、「感染症予防対策」を徹底させております。電話やメール等でスタッフと「会話」する機会がありましたら激励をいただけましたら幸いです。何よりの「力」となると思います。私が施設運営の「旗振り役」として「覚悟」している事は、今後の運営の中で、「どんなに気をつけていても、そしてどんなに対策を万全にしても、我々スタッフより感染者を出してしまう時が来るかもしれない。万が一にそんな時には、『スタッフや関係者を守り』、みんなで励ましあい・助け合い、そしてウイルスと闘っていく『形』を醸成していくこと」が私の「職責」であると覚悟をしております。この「万が一」が無いように、ご家族・関係者のみなさま、そして働くスタッフに対しての「感謝と敬意」を忘れず

に乗り切っていきたいです。このような状況下であっても桜の郷元氣拠点(含・ひたちの長岡)では二名のスタッフに「新しい命」を授かりました。心あたたまるニュースでした。現在産休中ではありますが、育児制度等も活用しながら介護現場へ復帰される頃には、コロナも「終息」し、いつもと変わらない職場になっていく事と思っております。お子様のご成長・ご健康を心より祈っております。このコロナ禍であっても我々は、ご利用者への支援・ケアを疎かにする事は出来ません。今年度事業計画の重点課題として「介護サービス検証委員会」・「入居者在宅(家庭)復帰検討委員会」については、計画のとおりに行っています。特に「介護サービス検証委員会」では、介護保険の「要介護認定・更新調査結果」を検証し、我々のケア(サービス)が適切であったか・どうかの「検証」を進めています。「良いケア」が提供されていたとすれば、「自立度(自律度)」は改善されるはずですが。この委員会には、「行政」から茨城町長寿福祉課より職員に出席をしていただき、また「地域」から第三者委員にも同席をしていただいております。

要介護状態が維持、あるいは改善されるといふ事は、一番にご利用者の「暮らしの質」(QOL)が向上し、介護保険利用時の「利用者負担金の軽減」にもなり、全国各地で課題となっている「自治体の介護保険財政」にも微々たる効果かもしれませんが、積み重ねていけば、「介護給付費削減」にもつながっていくはず。それは「介護保険法の理念」でもあり、我々の運営方針でもある「住み慣れた地域や自宅ですらし続ける」という事を実現させるのです。今年度四月から十月の七か月間で二十三名の入居者様が更新調査対象となり、「要介護状態が良くなった方」が七名・「重度化予防(現状維持)」の方が九名で七十三%の方が「良い状態で過ごした」という結果になりました。今後の委員会運営に弾みがつきました。この委員会の延長上に「入居者在宅(家庭)復帰検討委員会」があり、この成果によって過去には二名の入居者様が「家庭復帰」を実現したのです。夢は「宇宙」のように広大に・そして「無限」に描き続けていきたいです。



来所時検温

### 新型コロナ対策への取り組み

当法人では新型コロナウイルス対策への様々な取り組みを行っており、今回はその一部をご紹介します。  
感染症対策に関して複数の企業、団体、個人の方々から温かいご支援を多数いただきました。  
この場をお借りして、心より感謝申し上げます。



食事前の消毒



パーティションの設置



乗車時手指消毒



感染症対策用品の備蓄



施設内消毒



送迎後の車内消毒



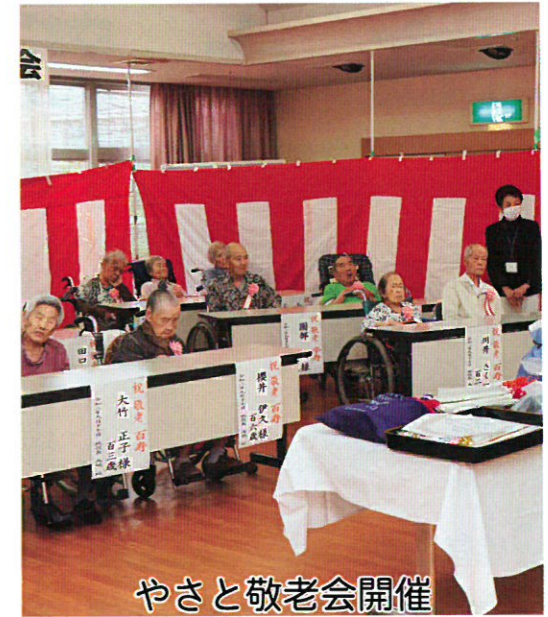
防護具の着脱トレーニング



オンライン面会



茨城県老人福祉施設協議会  
みんなでマラソン 3位入賞!



やさと敬老会開催



ゆるキャラちぎり絵



パン食い競走



秋のぶどう狩り

### こぎつねの郷



さわらび祭り開催

### 特養やさと

### デイサービスやさと

### グループホームさわらび